

にぎわい商店街エリア



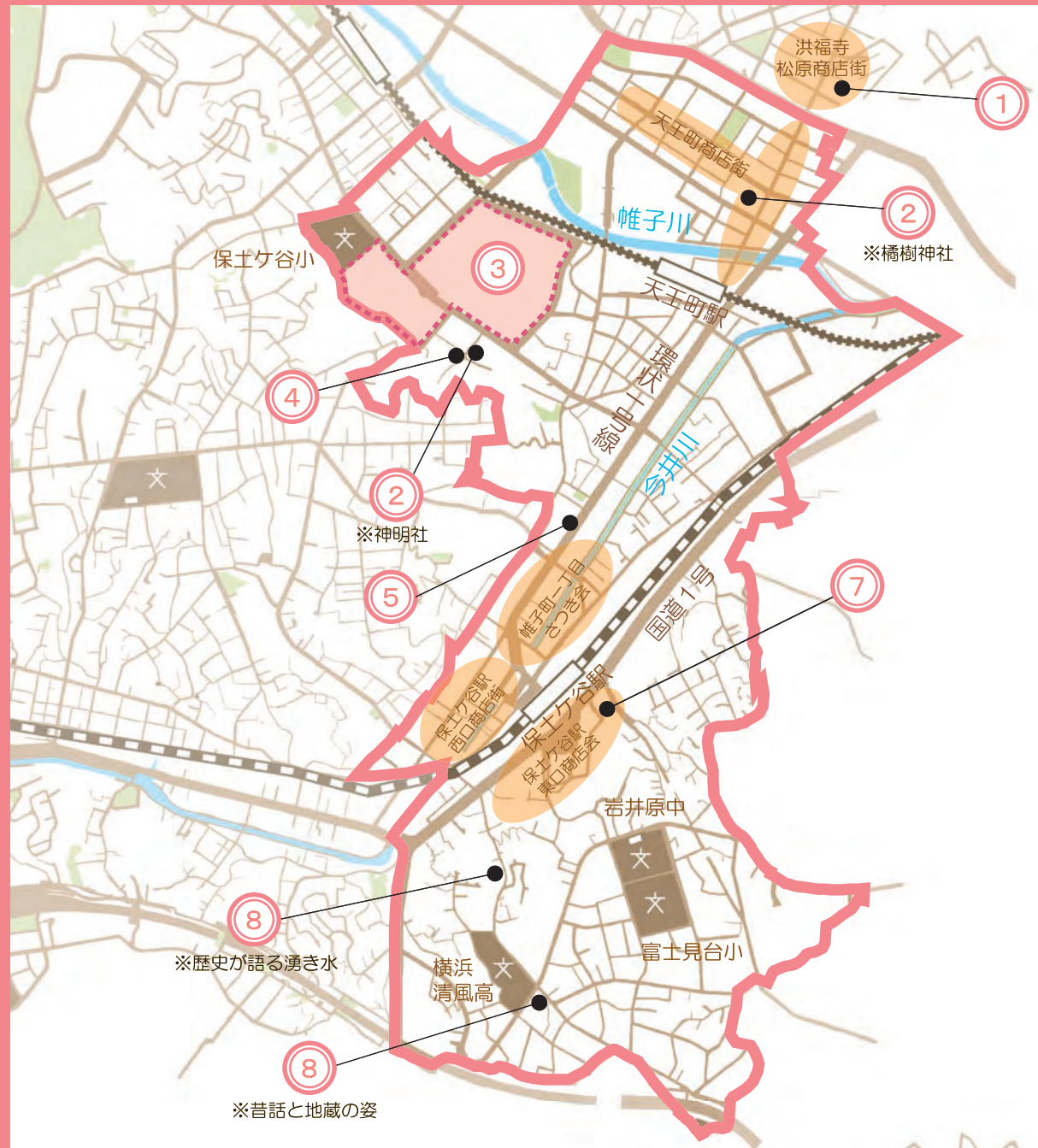
まちの魅力 インデックス

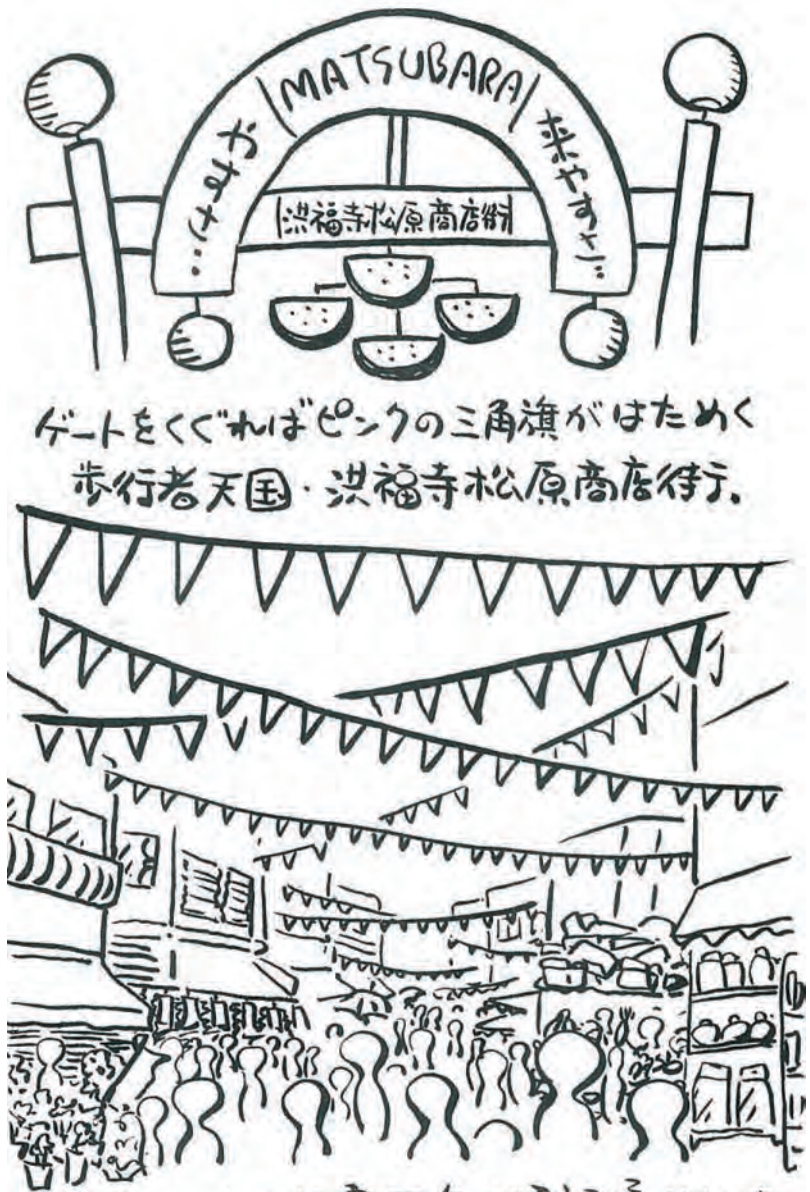


- ① 保土ヶ谷の台所・洪福寺松原商店街
- ② 静かに見守る二つの神社
- ③ 保土ヶ谷にも彫刻の森があった
- ④ 神戸山の湧き水あれこれ
- ⑤ 明治創業のお店探訪
- ⑥ ほどがやのおいしい野菜を食べよう
- ⑦ 駅伝も駆け抜ける 東口商店会
- ⑧ いわな坂昔ばなし

～歴史が語る湧き水～

～昔話と地蔵の姿～





ゲートをくぐればピンクの三角旗がはためく
歩行者天国・洪福寺松原商店街。

昭和のレトロな雰囲気が流る通りには
生鮮食料品から日用品・服飾雑貨まで
お買得品がいっぱい!

ほどがや語りべ集

にぎわい商店街エリア

昭和27年に数店舗で「安楽」商店街として始まり、
今は旧東海道を中心に縦横に約90店舗がひしめく。
どんな空色にも映えるピンクの三角旗は横浜国大生の
アイデア。買い物気分が盛り上がる! VVVVVV

防犯カメラや警備員の配置、お買物カートや西に連
サ-ビス、公衆トイレや休憩所など、安心して
快適に買い物できる工夫がいっぱい!



同じ業種の店があってもそれぞれ個性的。
店員や客同士の会話も楽しみのひとつ。
Welcome
初めても Welcome!
レターにも

季節ごとにイベントを開催。付近の町内会との
コラボも。地域一帯で盛り上げる!!



ほどがや語りべ集

にぎわい商店街エリア



横浜市保土ヶ谷区神戸町にある神明社は、横浜市内で最も古い由緒ある神社のひとつといわれており、社有地は約2万㎡（6千坪）に及び、そのうちの半分は風致保安林に指定されている。



相鉄線天王町駅北150mほどの辺りに鎮座している。商店街の中に位置しており、緑が多く静けさを感じさせる。

ほどがや語りべ集

にぎわい商店街エリア

2

ほどがや語りべ集

にぎわい商店街エリア

2



神明社

神明社例祭

毎年8月に開催される「神明社例祭」。
江戸囃子や、お神輿など、2日間に渡って、地域の人々で大変にぎわいます。



橋樹神社



橋樹神社 神樂でござる！

横浜市岩間市民プラザが「東海道《保土ヶ谷宿》魅力発見☆シリーズ」の第1弾として開催。日本最古の伝統芸能「神樂」が上演され、神秘的な空間で大変好評でした。今後も10月または11月頃に開催予定です。

◆◆◆この魅力の語りべは、泉 俊郎さんです。

横浜ビジネスパーク

Y O B

P

区内のビジネス拠点でもある3つの高層ビル群が立ち並ぶなか、屋外・屋内に彫刻や絵画がいたるところに展示されており、アートと潤いのある景観が楽しめます。

また、ドラマや映画の撮影場所として使用されたり、夏にはホテル鑑賞イベントなども開催されています。

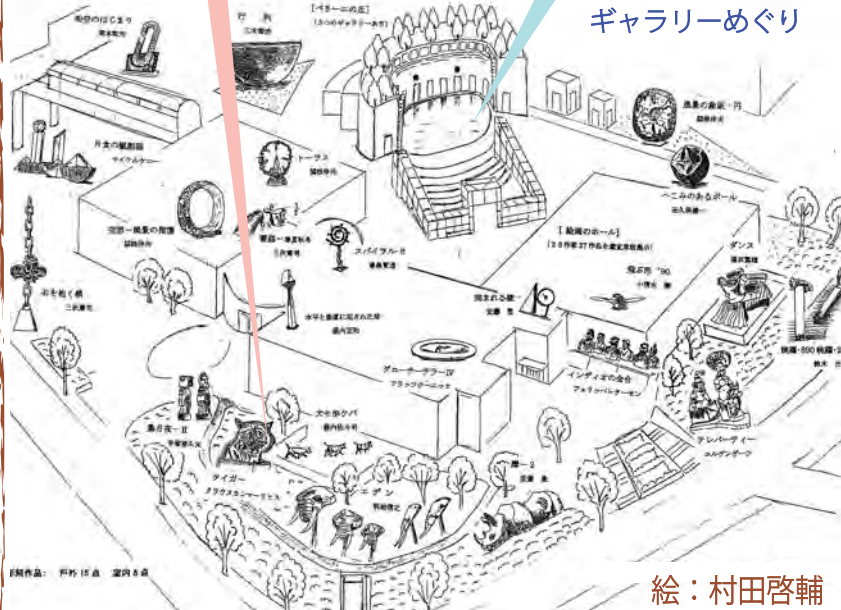
『ベリーニの丘』

YBPの中央にあり、「水のホール」を中心とした円形の公園。音楽ライブやキャラクターショーなどが行われる。

『横浜ガレリア』

パーク内にはユーモアをコンセプトとした様々なアートが展示されている。

ギャラリーめぐり



ほどがや語りべ集

にぎわい商店街エリア

ほどがや語りべ集

にぎわい商店街エリア



ベリーニの

丘

水のホール



わんわん



犬モ歩ケバ

石を抱く

鎖



◆◆◆この魅力の語りべは、中村 皓一さんです。

保土ヶ谷に点在する湧き水
スポットの一つ、神明社。

裏手の神戸山北側の緑豊かな
斜面に、湧き水で育った

ニリンソウの群落があり、

4月になると白い可憐な花が
一面に咲き美しい。



湧き水には
サワガニも
生息している。



4月中旬に見学

することができる。

ほどがや語りべ集

にぎわい商店街エリア

④

また、すぐ近くの「ビール坂付近」では
かつて保土ヶ谷の地層による良質な
湧き水を利用したビールや
清涼飲料水の製造工場があった。
(大日本ビール)



この地層ではガラスの原料となる珪砂^{けいさ}
が採れるため、ガラスビン工場も併設
されていた。



また神明社とビール工場の間には
湧き水でできたつり堀があった。



◆◆◆この魅力の語りべは、たかえ みちこさんです。

ほどがや語りべ集

にぎわい商店街エリア

④

旧東海道に面する

明治創業の店「保寿堂」



店内には創業(明治43年・1910年)当時の写真が、
当時は瓦煎餅の製造販売をしていた。

店の前の旧東海道は今より道幅が狭く、
今の一番東側の一車線に位置していた。
配達はリヤカーで、泊まりがけで藤沢の
方まで運んでいたという。



ほどがや語りべ集

にぎわい商店街エリア

⑤

ほどがや語りべ集

にぎわい商店街エリア

⑤

昔ながらの長崎カスラの味

これは60年ほど前、二代目の時代に

長崎から来た職人から学んだ技

三代目にも変わりず受け継がれている。



三代目・中村さん



レトロ木製ショーケースに堂々と並ぶ、
懐かしい味のカスラをほおばりながら
保土ヶ谷の歴史に思いを馳せて
みるのもオツである。

たか

地元で作られ、それを食べるつながり。
作り手がみえる安心…

保土ヶ谷の野菜を買いに『朝市』へ行ってみよう

- 第4土曜日は区役所前で朝市を開催 (9:30~)
 - 毎週火曜日は『朝市街道の日』旧東海道沿道で開催中! (10:00~)
- ※開催日時は変更することがあります



朝市街道の1コマ



マップを手に直売所めぐり♪
区役所で配布中

保土ヶ谷野菜ひとくちメモ

- 【西谷ねぎ】…種が引き継がれる西谷ブランド
- 【じゃがいも】…横浜でなんと第2位の収穫量! 保土ヶ谷産キタアカリで『ほどじゃが焼酎』がつけられている。
- 【キャベツ】…『キャベツワイン』がつけられている。

(H24年現在)

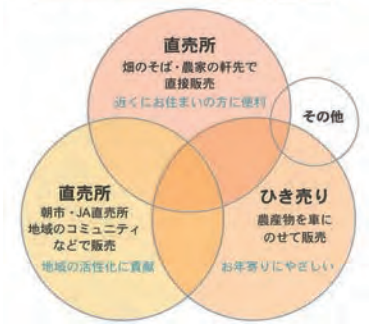
ほ도가や語りべ集

にぎわい商店街エリア



6 地元の野菜を食べるとということ

生産者の方々はさまざまな形で、地域(地元)に農産物を提供しています



6 "地産地消"って?

- その土地で採れたものを、その土地で消費する
- 新鮮な野菜が地元でつくられて、地元で食べられるつながり——作り手がみえる安心
 - 旬の野菜や果物が買えるのはもちろん、野菜の美味しい食べ方や保存方法など、お役立ち情報が聞けるのも魅力——見て、聞いて、話をする楽しさ
 - 市場に出荷できない規格外の野菜も味は同じ——農家さんもうれしい
 - 近いから輸送にともなうCO2削減——環境にやさしい食べ方
 - 地元でつくられたものを地元で消費することは地域を元気にします。



※「横浜ほ도가や農産物直売所マップ」より抜粋

◆◆◆この魅力の語りべは、渡邊 廣子さんです。

にぎわい商店街エリア

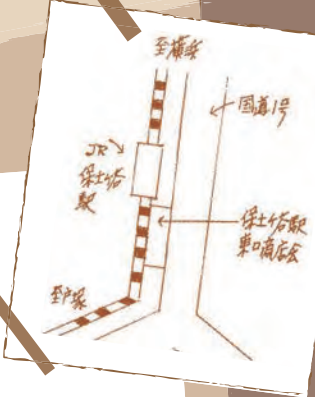


保土ヶ谷駅東口商店会

～保土ヶ谷宿と共に息づく商店会～

保土ヶ谷駅から国道1号の歩道に沿い、約200メートルに渡り飲食店、居酒屋などが軒を並べる。商店会加盟店舗は約30店舗で歴史あるお店が多い。

東口商店会を抜けると保土ヶ谷本陣跡、旅籠本金子屋跡など歴史的建造物も多い。



ほどがや語りべ集

にぎわい商店街エリア

ほどがや語りべ集

にぎわい商店街エリア



東口商店会は保土ヶ谷宿と共に息づいているともいえる。毎年1月2日、3日に開催される箱根駅伝では、同商店会で藤塚太鼓による応援演奏、甘酒の無料配布、写真展示などを行い、駅伝を盛り上げている。

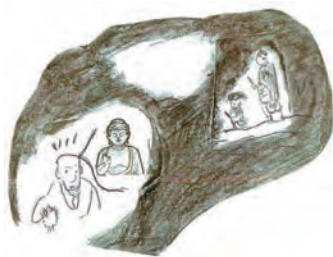


応援でにぎわう東口商店会

◆◆◆この魅力の語りべは、泉 俊郎さんです。

北向地蔵

いわな坂の頂上部の十字路、その角には横浜清風高校があります。その向こう側の角に地蔵尊があり、この地蔵が享保2年(一七一七)に建立されたいきさつとして、次のような話が伝えられています。この付近で、道に迷った旅の僧が途方に暮れていると、近くの寺の住職が現れて寺に泊めてくれました。住職が言うには、夢の中で、迷っている者がいると地蔵に告げられたとのこと。



それを知った旅の僧は、地蔵に対する感謝と旅の安全を願う気持ちから、北(江戸)を向いた地蔵を建立したそうです。その後、修繕の時などに地蔵の向きを変えても、いつの間にか北向きに戻っているのので「北向地蔵」と呼ばれるようになったそうです。この地蔵塔は、約150センチメートルと高く、ここは「かなざわかまくら道」の分岐点であり、金沢方面と弘明寺方面への道案内も兼ねていました。道路に面したイチョウの巨木もみどころのひとつです。



◆◆◆この魅力の語りべは、伊藤 八郎さんです。

御所台の井戸 (政子の井戸)

保土ヶ谷駅西口商店街の中ほど、金沢横丁からJ.Rの踏切を渡り、いわな坂を登ると、間もなく右手に、この井戸があります(近年改修)。源頼朝の妻、北条政子が鎌倉へ向かう途中、この井戸の水で化粧をしたと伝えられています。この井戸水は良質で

保土ヶ谷本陣に立ち寄った殿様の食事や、明治天皇が本陣で休息された際の御膳の水として用いられたそうです。近年は良質な水は湧いていませんが、付近の崖地を見ると、じくじくと湧水がにじみ出ており、この一带に水脈が所々にあるのがうかがわれます。



ほどがや語りべ集

にぎわい商店街エリア

ほどがや語りべ集

にぎわい商店街エリア